

令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

| | |
|----|----|
| 別添 | なし |
|----|----|

| | | | | |
|------|----------------------|------|--------|-----|
| 応募概要 | 分野 | 舞踊 | 種目 | バレエ |
| | 応募区分 | 一般区分 | | |
| | 複数応募の有無 | 無 | 応募総企画数 | |
| | 複数の企画が採択された場合の実施体制 ※ | | | |

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

| | | | | |
|-----------|----------------------------|--|----------|---|
| 文化芸術団体の概要 | ふりがな | コウエキザイダンホウジンイノウエバレエダン | | |
| | 制作団体名 | 公益財団法人井上バレエ団 | | |
| | 代表者職・氏名 | 理事長 | | 団体ウェブサイトURL |
| | | | | https://inoueballet.net |
| | 制作団体所在地 | 〒 | 157-0073 | 最寄駅(バス停) |
| | | | | 祖師ヶ谷大蔵駅 |
| | | 東京都世田谷区砧8-4-13 | | |
| | 制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック | <input checked="" type="checkbox"/> ※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です | | |
| | ふりがな | | | |
| | 公演団体名 | | | |
| | 代表者職・氏名 | | | 団体ウェブサイトURL |
| | | | | |
| | 公演団体所在地 | 〒 | | 最寄駅(バス停) |
| | | | | |
| | 制作団体 設立年月 | 昭和58年5月 | | |
| | 制作団体組織 | 役職員 | | 団体構成員及び加入条件等 |
| | | 理事長 岡本佳津子 代表理事 諸角佳津美、石沢恵美 理事 荒井成也、桶野幹雄、佐藤深雪、鈴木麻 子、鶴見未穂子、藤井直子 | | 団体構成員 66名 加入条件 井上バレエ学園卒業生 または同程度の技術を持ち、バレエ団の活動に賛同して協力できる者 |
| | 事務体制 事務(制作)専任担当の有無 | 他の業務と兼任の担当者 を置く | 本事業担当者名 | 宮路昌美 |
| | 経理処理等の 監査担当の有無 | 有 | 経理担当者 | 河上清琴 |
| | 本応募にかかる連絡先 | メールアドレス | | 電話番号 |
| | | mail@inoueballet.net | | 0334163656 |

| | | | |
|---------|-----------------|--|--|
| 制作団体の実績 | 制作団体沿革・主な受賞歴 | 1968年(昭和43年) 「井上博文によるバレエ小劇場」のタイトルのもとに第1回公演を制作 1973年(昭和48年) 現在地(世田谷区砧)に井上バレエ学園を開設 1983年(昭和58年)5月 財団法人井上バレエ団設立 1987年(昭和60年)7月 「井上博文によるバレエ劇場」第50回記念公演 以後、井上バレエ団公演として開催 1988年(昭和61年)2月 井上博文死去 2011年(平成23年)4月 公益財団法人に移行認定 | |
| | 学校等における公演実績 | 2004年度 新潟市中学校音楽鑑賞教室公演 「くるみ割人形」ほかレッスン風景を上演 14校が鑑賞 2005年度 新潟市中学校音楽鑑賞教室公演 「くるみ割人形」ほかレッスン風景を上演 16校が鑑賞 2006年度 石川県高文連文化教室 「くるみ割人形」ほかレッスン風景を上演 5回公演 2025年度 令和7年度学校巡回公演「はじめまして、バレエ」の題名で 「くるみ割人形」ほかレッスン風景を上演5校6公演 | |
| | 特別支援学校等における公演実績 | 2005年 新潟市中学校音楽鑑賞教室公演にて、聾学校、盲学校の参加あり 2006年 石川県高文連文化教室にて、聾学校、盲学校の参加あり 2022年 令和5年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)オーケストラ公演にて 特別支援教室の参加あり いずれの公演においても、生徒が舞台上に上がってレッスンを体験する際は、介添えの先生と一緒に体験した。大きな支障や事故もなく、舞台を進めることができた。 | |

| | | | |
|------|------------------------|---|--|
| 参考資料 | 申請する演目のWEB公開資料 | 有 | |
| | ※公開資料有の場合URL | https://youtube.com/shorts/2P6EMB_D1cs?feature=share | |
| | ※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード | ID: | |
| | PW: | | |

| | |
|----|----|
| 別添 | なし |
|----|----|

【公演団体名 公益財団法人井上バレエ団 】

本公演・ワークショップの内容

| | | | | | |
|---|--|--|-----------|--------------------|---|
| 対象 | 小学生(低学年) | ○ | 小学生(中学年) | ○ | |
| | 小学生(高学年) | ○ | 中学生 | ○ | |
| 企画名 | デンマークのバレエの世界～バレエと音楽～ | | | | |
| 企画のねらい | バレエ公演には欠かせない音楽を、録音音源ではないオーケストラ演奏で上演するところが最大の特徴である。もちろん音源での本格的公演も多数あるが、クラシックバレエをより一層体感することができると考えた。照明も仮説に設置し、体育館で舞台になるべく近い形のバレエを上演できるように企画した。また、学校の都合にあわせて、体育館床、体育館舞台、照明なし、など上演形態を変更できるところも本企画の特色である。学校の条件にあわせて、舞台さながらのバレエと音楽の芸術を感じられる舞台を提供したい。 | | | | |
| 演目概要・演目選択理由 | 【概要】「ナポリ」第3幕より 振付:オーギュスト・ブルノンヴィル 作曲ヘルステッド、パウリ、ロンビュー 【選択理由】この作品はデンマーク王立バレエ団のもっているバレエで、日本では上演されることがほとんどない演目であるが、井上バレエ団はデンマーク王立バレエ団から直接指導を受けて数回上演している。今回はあまり観ることができない作品と考えてこれを選んだ。第3幕は、物語に関係なく楽しい踊りがテンポよく繰り広げられて、最後は華やかなフィナーレで終わり、バレエを観る生徒さまも、鑑賞経験のある生徒さまも飽きることなく楽しめると確信している。また、なるべく多くの生徒が体験できる演目と考え、この作品を選んだ。 | | | | |
| 児童・生徒の参加または体験の形態 | 第1部 レッスン風景にて生徒も舞台に上がり、ダンサーとともにバレエのレッスンを体験。 第2部 衣裳を着てダンサーと一緒に舞台に立ち、タンバリンを叩きながら町の人々を演じていただきます。 演じるといっても、タンバリンを叩いて踊っている人たちを賑やかにして、舞台上で陽気なナポリの雰囲気を楽しんでください。 | | | | |
| 児童・生徒の参加可能人数 | 本公演 | | 参加・体験人数目安 | 10名程度 | |
| | | | 鑑賞人数目安 | 体育館で鑑賞できる人数なら何人でも可 | |
| 本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付 | 「ナポリ」第3幕より 振付:オーギュスト・ブルノンヴィル 作曲ヘルステッド、パウリ、ロンビュー 【プログラム構成】 第1部 やさしいバレエ入門 一緒に体験してみよう ・レッスン風景 パーレッスンからセンターまで、ダンサーが毎日しているレッスン(ピアノ演奏)を解説を交えて御覧いただきます。 ・マイムの解説 バレエでは会話をマイムで行います。今回はマイムを解説して、バレエ鑑賞のときの為の理解を深めていただきます。ワークショップに参加した生徒も、今日初めて観る生徒も、一緒にマイムをして隣のひとと会話してみましょう。 バレエ実演「ラ・シルフィード」よりパ・ド・トゥ ・オーケストラとバレエ バレエには欠かせないオーケストラ音楽。小編成ですが、楽器紹介や、バレエの踊りと「くるみ割り人形」に使われる楽器や音楽の関係をわかりやすく解説します。(オーケストラ共演 ロイヤルチェンバーオーケストラ) ・質問コーナー バレエのことオーケストラのこと、なんでもご質問ください。 (休憩) 第2部 「ナポリ」より(鑑賞にあわせて、短いものにします) 1841年デンマーク王立劇場で持ちあがった騒動に怒ったブルノンヴィルは、舞台上からロイヤル席の国王に直接話しかけたため国外追放となる。この時の旅の経験から生まれたのが「ナポリ」である。 今回は第3幕から、物語に関係なくデヴィエルティスマンを華やかに繰り広げる。 | | | | |
| | 公演時間 約90 分 | | | | |
| | 出演者 | 第1部 解説 ダンサー役 井上バレエ団団員 第2部 荒井成也、井上バレエ団他、ゲスト(未定) 演奏 ロイヤルチェンバーオーケストラ 指揮 御法川雄矢(予定) | | | |
| 演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度/名 | 荒井成也 2014年井上バレエ団に入団。2016年「コッペリア」のフランツ役で主役デビュー。 井上バレエ団公演のほか、日本バレエ協会、小林紀子バレエシアターなどでも主要な役を踊っている。 御法川雄矢 桐朋学園女子高等学校(共学)音楽科を経て2003年桐朋学園大学卒業 2009年N響入団、現在N響インスペクター。 指揮者として札幌、関西フィル、多数のバレエ公演等を指揮。 | | | | |
| 本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数 含む | 出演者: | | 48 | 名 | 運搬 積載量: 4 t 車 長: 12 m 台 数: 2 台 |
| | スタッフ: | | 19 | 名 | |
| | 合 計: | | 67 | 名 | |

| | | | | | | | | |
|---|--|-----------------------------------|-----|-------------|----------|-----------|--------|------|
| 本公演 会場設営の所要 時間 (タイムスケジュール) の目安 | 前日仕込 | | 有 | | 前日仕込所要時間 | | 4 | 時間程度 |
| | 到着 | 仕込 | | 上演 | 内休憩 | 撤去 | 退出 | |
| | 8:00 | 仕込み8:00～10:00 リハーサル10:00～12:00 | | 13:00～14:30 | 10分 | 14:30～2時間 | 16時30分 | |
| | ※本公演時間の目安は、概ね2時限分程度です。 | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 本公演 実施可能日数 目安 <small>※実施可能時期については、採択決定後に再度確認します(大幅な変更は認められません)。</small> | 6月 | | 7月 | | 8月 | | 9月 | |
| | 0日 | | 0日 | | 0日 | | 5日 | |
| | 10月 | | 11月 | | 12月 | | 1月 | |
| | 21日 | | 9日 | | 13日 | | 19日 | |
| | ※平日の実施可能日数目安をご記載ください。 | | | | 計 | | 67日 | |
| 公演に係るビジュアルイメージ (舞台の規模や演出がわかる写真) <small>※会場条件について最低限必要な条件がある場合には、様式No.4内「会場簡</small> | <p>公演リハーサルです。(写真の演目は違います)</p> <p>本番では、舞台に向かって左にオーケストラが演奏しています。</p>  <p>ワークショップの様様です。</p> <p>動きやすい服装で気軽に体験できます。</p>   | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 著作権、上演権等の許諾状況 | 各種上演権、使用权等の許諾手続の要否 | | | 該当なし | | 該当コンテンツ名 | | |
| | 該当事項がある場合 | 権利者名 | | | | 許諾確認状況 | | |

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名 公益財団法人井上バレエ団 】

ワークショップの
ねらい

公演を観るだけでなく、事前に公演の内容や作品を知ることにより、バレエ鑑賞をさらに深め、そこから何かをつかみ取ってもらうことが目的です。

マイムやインプロヴィゼーションを体験することによって、自分の意志で伝えたり相手の気持ちを理解したりする方法が、メールや言葉以外にあることを感じてもらうように努めます。
また体験することによりバレエダンサーとの距離を身近かに感じてもらうことができます。

ワークショップ参加者から本公演へ出演する生徒を選ぶことで、ワークショップと本公演のつながりを強くします。

児童・生徒の
参加可能人数

ワークショップ

参加人数目安

特に制限なし

ワークショップ
実施形態及び内容

バレエダンサー2名、指導者1名、スタッフ2名で実施します。

【全校生徒対応可能】(30分程度)

「くるみ割人形」のバレエを中心として、簡単なバレエの歴史を解説します。
その他のバレエのお話や時代によって変わっていったバレエのことなどのお話、
衣裳やトゥシューズの説明などをしながら、実際に触ることもできます。

休憩(5～10分)

【何人でも参加可能】(50分)

バレエダンサーが毎日行っているバレエのレッスンを一緒に体験してみましょう。
体験レッスンでは公演のときにはできない、回ったり飛んだりする踊りにも挑戦してみましょう。
その後体験をした生徒から希望を募り、本公演に出演する生徒を選びます。
出演する生徒には、当日踊るものを教えるので、公演当日に心配なく参加できるように準備します。

大勢参加できるように、体育館一面を使って円になるなどして楽しく行います。
緊張するでしょうが、最初はスキップしたり体操したりして雰囲気を作りながら
コミュニケーションを図っていきます。

その他ワークショップに
関する特記事項等

ワークショップ参加の生徒さまは体育着など動きやすい服装で参加ください。
ワークショップを体験して、本公演に出演くださる生徒さまを選出いただきます。

| | |
|----|----|
| 別添 | なし |
|----|----|

【公演団体名 公益財団法人井上バレエ団 】

記載方法等

例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。
・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。
・搬入車両が構内に入らず、搬入のための追加費用が生じてしまった。
・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。
上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。
任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。
詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただくことになります。
なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。

会場条件

| | | | | | |
|-----------------|--|--------|-----------------------|-------|-----------------------------|
| (必須) | 公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。 | | | | |
| 会場の設置階の制限 | 2F以上応相談 | | 主幹引き込み電源容量 | | 不要 A以上 |
| 舞台設置面積 | 間口 | 12.6 m | 奥行 | 9 m | |
| | 高さ | m | | | |
| 舞台設置場所 | フロア対応 | 可 | 学校のステージでの対応 | | 条件が合えば可 |
| 搬入間口の広さ | 幅 | 1.8 m | 高さ | 1.8 m | |
| 遮光の要否 | 5割程度必要 | | 緞帳の要否 | | あれば使用する可能性がある |
| ピアノの使用について | 使用しない | | ピアノを使用する場合の設置位置の指定 | | |
| | | | ピアノを使用しない場合の移動の要否 | | 要 |
| 搬入車両(トラック等)の横づけ | 応相談 | | トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離 | | 3 m以内 |
| 搬入車両の種類 | 大型トラック | | 台数 | 3 台 | |
| 搬入車両の大きさ | 車幅 | 2.5 m | 車長 | 10 m | |
| 備考 | ①には基本的な必要条件を記載していますが、一部条件を満たしていない場合でも対応可能な場合がありますので、実施校の状況に応じた対応が可能です。 | | | | |

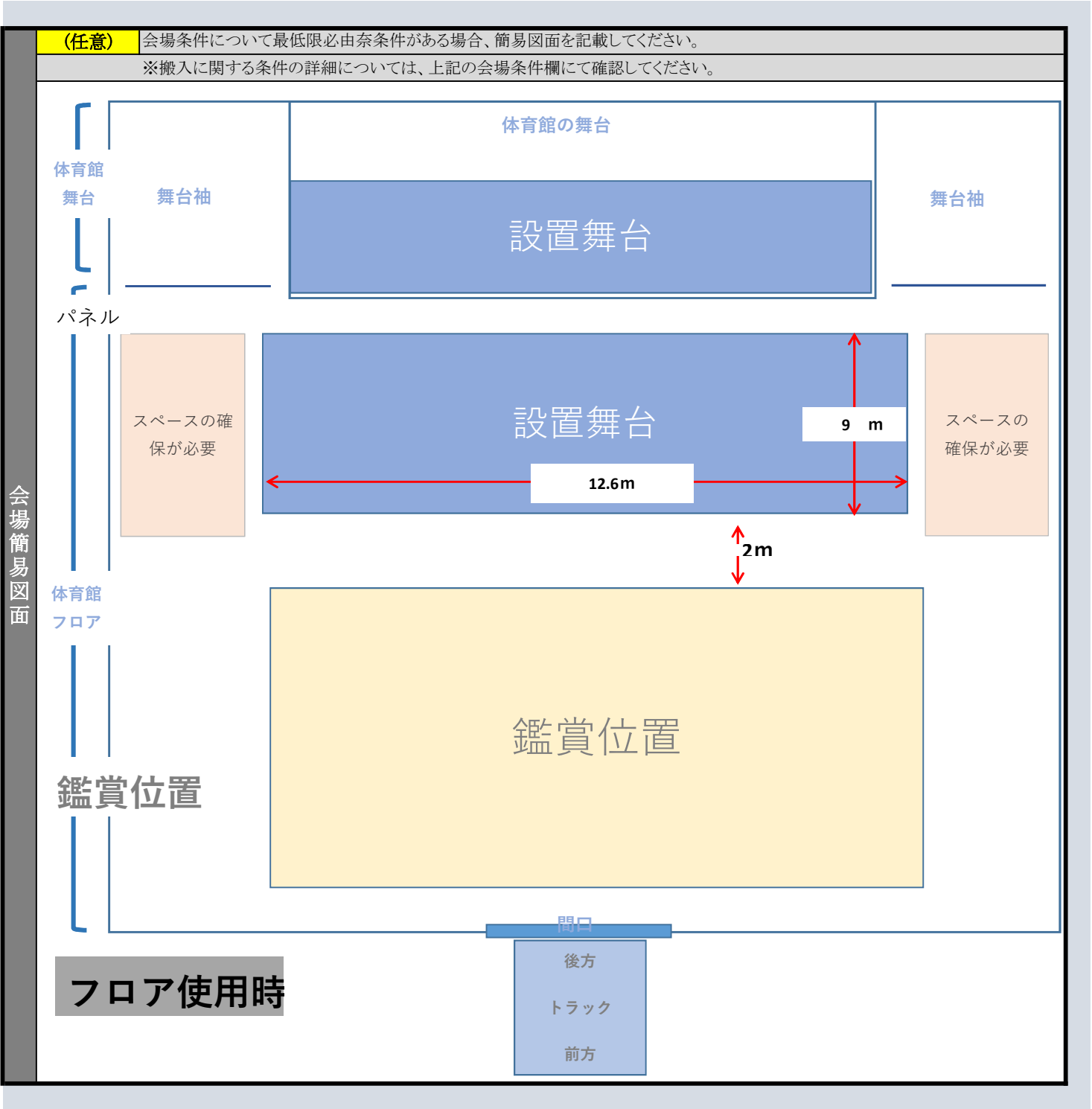
※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

学校からの情報

| | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|--|
| (任意) | 学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。 | |
| 会場図面の提出要否 | 要 | |
| その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等) | | |

| | | | | | | |
|-------|--|---|---------|------------|----------------------|----|
| 時間外対応 | (任意) | 万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合については、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。 | | | | |
| | なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。 | | | | | |
| | ※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。 | | | | | |
| | | 対象 | 所要時間(分) | 時間帯 | 内容 | 備考 |
| | ワークショップ | | | | | |
| | ワークショップ | | | | | |
| | 本公演 | 共演、参加又は体験対象となる児童・生徒 | 15分 | 公演前の仕込み時間内 | リハーサル 舞台への出方の確認など | |
| | 本公演 | | | | | |

| | | | |
|--------|------|---|--|
| 個別確認事項 | (任意) | 上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。 | |
| | | 個別ヒアリング事項 | |
| | 1 | | |
| | 2 | | |
| | 3 | | |



別添

なし

【公演団体名 公益財団法人井上バレエ団 】

本事業への応募理由等

本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫

【本事業を通じて実現したいこと】

文明ばかりが発達して文化が衰退していく社会といわれますが、文化は人が豊かに生きていく上で、なくてはならないものです。子どもたちの若い世代がコミュニケーション力や表現力が乏しいといわれるのは、芸術文化に触れる経験や感動する機会が希薄であることもひとつの原因ではないでしょうか。

バレエという身体を使った表現を鑑賞することで、芸術や文化を知り、興味を持ってくれることが、コミュニケーション力、表現力を養う行動に向けた心の動きの発端になることを望みます。

学校での公演は劇場とは違い、制限も多々ありますが、それを利用して客席を3方面にするなど、演出に工夫をこらしていきます。総合芸術であるバレエの舞台をみて、なにかを感じていただきたいと思います。

子どもたちが毎日使っている体育館を全く違う世界に変えて、心に残る舞台をつくる所存です。

【上記の実現に向けて、実施の工夫】

ワークショップ、公演ともに各校に応じて変更することができます。

特にワークショップでは、例えば実技より歴史などを重点的にしたい、道具や照明のことが知りたい、など学校の希望により、その学校オリジナルのプログラムを組むことが可能です。

また本公演についても、第1部をご希望に合わせて変更することが可能です。

楽しく鑑賞して、心に残るような舞台にしていきたいので、学校の要望にできる限り応じていきたいと思います。

ワークショップ、公演までに、電話やメールなどで学校と密に連絡をとりながら事業を進めてまいります。

事業を適切かつ円滑に実施するための工夫

【学校との連絡調整について】

よりよい舞台作りには人と人とのコミュニケーションが大切なので、打ち合わせ当初は電話での打ち合わせを中心にして信頼関係を築いていきます。

かつ、当日の確認やタイムテーブル等は確認リストや一覧表を作成、メールやFAXなど時間を割かない手段も適宜活用します。

【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】

特別学級の場合は、体験の際も介添えの先生と一緒に体験できるようにします。

参加する児童・生徒さまに合わせた体験内容にするなど、学校、学級により対応します。

ご希望があればモニターを使つての別室での参加なども行います。

【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】

公演後には写真撮影なども可能です。児童・生徒さまの心に残る公演にしたいと思います。公演後は公演に関わる質問、バレエ全般に関することなど後日の質問も受け付け、回答するなど、バレエへの関心が止まることのないよう努めます。